

ISO/IEC/JIS Plastics

事務局便り 2009年12月

2009年 ISO/TC 61 ローマ国際会議開催状況

第58回 ISO/TC 61(プラスチック)国際会議が、10月5日(月)から10月9日(金)の5日間、イタリア・ローマ郊外のホテルで開催された。今年は、世界の経済情勢を反映して、会議を出来るだけ圧縮して、例年は前週の土曜日に開催される冒頭のリエゾン会議を、リーダー会議の中で開催することになった。

今年は18カ国から、171名が参加し、アジアからの参加は、約100名であった。日本からは、宮入裕夫団長(東京医科歯科大学名誉教授)をはじめとして58名が参加し、日本は多くの国際議長、国際幹事及びWGのコンペナ及びコンペナ代行を務め、日本の寄与は非常に大きい。

1. 開催会議

(1) TC直属会議及びイベント

- ・歓迎レセプション 10/5
- ・リーダー会議 10/6
- ・WG2(環境ガイド)会議 10/8
- ・SC全体会議 10/9

(2) 各SC会議

- ・SC1(用語)
 - SC1全体会議開催なし 1つのWG 10/5
- ・SC2(機械的性質)
 - SC2全体会議 10/8 6つのWG 10/5~10/6
- ・SC4(燃焼挙動)
 - SC4全体会議開催なし 5つのWG 10/5~10/7
- ・SC5(物理・化学的性質)
 - SC5全体会議 10/7 5つのWG 10/5~10/6
- ・SC6(老化・耐薬品性・耐環境性)
 - SC6全体会議 10/8 4つのWG および一つのAHG 10/5~10/6
- ・SC9(熱可塑性樹脂材料)
 - SC9全体会議 10/8 8つのWG 10/6~10/7
- ・SC10(発泡材料)
 - SC全体会議 10/7 3つのWG 10/6~10/7
- ・SC11(プラスチック製品)
 - SC11全体会議 10/7 6つのWG 10/5~10/6
- ・SC12(熱硬化性樹脂材料)
 - SC12全体会議 10/6 3つのWG 10/5
- ・SC13(複合材料および強化用繊維)
 - SC13全体会議 10/8 2つのWG 10/7~10/8

2. 日本の貢献

日本は、10あるSCのうち、3つのSCの国際議長および国際幹事を受け持ち、コンベナ代行を含めて7名のコンベナが8つのWGで活躍した。

国際議長

- ・ISO/TC61/SC11及びSC12 天昇電気株式会社 末松征比古氏
- ・ISO/TC61/SC13 (独)宇宙航空研究開発機構 石川隆司氏

国際幹事

- ・SC11 日本プラスチック工業連盟 村重正行
- ・SC12およびSC13 日本プラスチック工業連盟 松永孝治

コンベナ

- ・SC4/WG6(複合材料の燃焼) (独)海上技術安全研究所 吉田公一氏
- ・SC5/WG22(生分解性) 澤田技術事務所 澤田秀雄氏
- ・SC9/WG17(熱可塑性ポリエステル) 江村国際標準化事務所 江村智之氏
- ・SC11/WG9(鉄道用プラスチックまくらぎ) 積水化学工業(株) 石島勇治氏
- ・SC12/WG1、WG2(熱硬化性樹脂成形材、フェノール樹脂) 日本プラスチック工業連盟 松永孝治
- ・SC12/WG5(エポキシ樹脂及び不飽和ポリエステル) エポキシ樹脂技術協会 栗田邦夫氏
- ・SC12/WG6(ポリウレタン) 日本プラスチック工業連盟 松永孝治
- ・SC13/WG1(炭素繊維及び長繊維プリプレグ) 炭素繊維協会 池崎公裕氏

コンベナ代行

なお、来年より日本プラスチック工業連盟の松永孝治がISO/TC61/SC9/WG7(スチレン樹脂)のコンベナとなる事が承認され、日本の寄与は年々拡大しつつある。

4. 来年の ISO/TC 61 国際会議

来年は、タイで9月13日(月)～9月17日(金)の間、開催され、まだ最終決定ではないが、バンコックで開催される可能性が高い。

以上